

財 産 目 録

平成30年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的	金額
I 資産				
1 流動資産				
(1) 現金預金	手許現金	手元保管	釣銭・両替、3/27～31観覧料	96,800
	普通預金	群馬銀行太田中央支店	運転資金	23,856,268
	普通預金	東和銀行太田支店	運転資金	158,602
(2) その他流動資産	未収金	群馬県他	固定型モニタリングポスト電気料他	50,610
流動資産合計				24,162,280
2 固定資産				
(1) 基本財産	出捐金	定期預金 大和ネクスト銀行	公益目的保有財産であり、運用益を児童健全育成事業の財源として使用	45,000,000
	(2) 特定資産	退職給付引当資産	定期預金 群馬銀行太田中央支店	期末退職給与の自己都合要支給額に相当する額を積み立て
		定期預金 大和ネクスト銀行		10,000,000
修繕費用準備資金		定期預金 群馬銀行太田中央支店	修繕費用として積み立て	3,000,000
	1000万人記念事業準備資金	定期預金 群馬銀行太田中央支店	1000万人記念事業費用として積み立て	3,000,000
固定資産合計				93,044,656
資産合計				117,206,936
II 負債				
1 流動負債				
(1) 流動負債	未払金	(株)キンケン、(株)シービーエス他	施設管理業務、消耗品費等の未払い分	14,378,546
	預り金	群馬県、日本年金機構他	3/27～31観覧料、退職者3月分保険料	85,234
	賞与引当金	普通預金 群馬銀行太田中央支店	翌期の賞与支給見込額のうち当期に帰属する額	5,067,309
流動負債合計				19,531,089
2 固定負債				
	退職給付引当金	定期預金 群馬銀行太田中央支店	職員退職給付金の引当額	32,044,656
		定期預金 大和ネクスト銀行		10,000,000
固定負債合計				42,044,656
負債合計				61,575,745
III 正味財産合計				55,631,191

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引の会計処理については、賃貸借処理法によっています。

(2) 引当金の計上基準

①退職給付引当金・・・期末退職給付の自己都合要支給額に相当する額を計上しています。

②賞与引当金・・・支給見込額のうち当事業年度に帰属する額を計上しています。

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
賞与引当金	5,772,086	5,067,309	5,772,086	5,067,309

2. 会計方針の変更

該当ありません。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
出捐金定期預金	45,000,000	0	0	45,000,000
小 計	45,000,000	0	0	45,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	49,891,324	2,540,610	10,387,278	42,044,656
修繕費用準備資金	0	3,000,000	0	3,000,000
1000万人記念事業準備資金	0	3,000,000	0	3,000,000
小 計	49,891,324	8,540,610	10,387,278	48,044,656
合 計	94,891,324	8,540,610	10,387,278	93,044,656

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
出捐金定期預金	45,000,000	(45,000,000)	—	—
小 計	45,000,000	(45,000,000)	—	—
特定資産				
退職給付引当資産	42,044,656	—	—	(42,044,656)
修繕費用準備資金	3,000,000	—	(3,000,000)	—
1000万人記念事業準備資金	3,000,000	—	(3,000,000)	—
小 計	48,044,656	—	(6,000,000)	(42,044,656)
合 計	93,044,656	(45,000,000)	(6,000,000)	(42,044,656)

5. 担保に供している資産
該当ありません。
6. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高
該当ありません。
7. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
該当ありません。
8. 保証債務等の偶発債務
該当ありません。
9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当ありません。
10. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
該当ありません。
11. 基金及び代替基金の増減額及びその残高
該当ありません。
12. 関連当事者との取引の内容
該当ありません。
13. 重要な後発事象
該当ありません。